

学科名	学年	授業のタイトル (科目名)	
工業専門課程 Webスペシャリスト科	1	アルゴリズムとデータ構造	
授業の種類	授業担当者	実務経験	
<input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input checked="" type="checkbox"/> 演習 <input type="checkbox"/> 実習	太田 和之	●有 ○無	
[実務経験歴]			
<ul style="list-style-type: none"> ・某大手コンピューターメーカーのシステムエンジニアとして30年以上のキャリアを持ち、数多くの企業向け業務システム開発プロジェクトを完遂 ・ITコンサルタントとして、中小企業や個人事業主を対象に、IT戦略の立案、問題解決のアドバイス、技術講習会の開催を実施。 ・NPO法人の代表を兼務しており、国事業や携帯キャリアの講師として300回以上の登壇経験を有する。 			
単位数 (授業の回数)	時間数	配当時期	必修・選択
2 単位 (30 回)	60 時間	<input type="checkbox"/> 前期 <input type="checkbox"/> 後期 <input checked="" type="checkbox"/> 通年	<input checked="" type="checkbox"/> 必修 <input type="checkbox"/> 選択
[授業の目的・ねらい]			
<ul style="list-style-type: none"> ・企業活動や経営管理に関する基本的な考え方を理解し、各種用語を説明できるようになる ・代表的な経営情報分析手法とそれに関わる戦略についての概要を学び、各種用語を説明できるようになる 			
[授業全体の内容の概要]			
①企業と法務 ②経営戦略 ③システム戦略			
[授業終了時の達成課題(到達目標)]			
ITパスポート試験の企業活動と情報システムが解ける			
[準備学習の具体的な内容]			
予習：テキストの次回学習予定箇所を読んでおく 復習：授業中登場したキーワードについて、自分なりの説明文を書く 問題の反復練習を行う			
[使用テキスト]		[単位認定の方法及び評価の基準]	
使用テキスト 身につく!合格! ITパスポート (インフォテックサーブ) 参考文献 必要に応じて授業の中で紹介する。		定期試験と出席日数の両方が次の規定に達した場合に認定する。 ・試験の点数は60点以上を合格点とする。 ・全出席日数の4分の3以上の出席が必要。 評価基準 定期試験80%、平常点 (出席、講義の参加度) 20%とする。	
[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法]			
1回	企業と法務の概要		
2回	企業活動、経営組織		
3回	業務分析		
4回	問題解決手法		
5回	意思決定		

6回	企業会計
7回	知的財産権
8回	セキュリティ・労働・取引の関連法規
9回	ガイドライン・情報倫理
10回	標準化関連
11回	振り返りとまとめ
12回	経営戦略の概要
13回	経営戦略
14回	経営情報分析手法
15回	マーケティング
16回	ビジネス戦略
17回	技術開発戦略
18回	経営管理システム
19回	ビジネスシステム
20回	エンジニアリングシステム
21回	e-ビジネス
22回	組込みシステム/IoTシステム
23回	振り返りとまとめ
24回	システム戦略の概要
25回	情報システム戦略
26回	業務プロセスの調査・分析
27回	業務改善
28回	ソリューションビジネス
29回	システム企画
30回	まとめと振り返り